



琴丘公民館 新着図書

R6年5月



今月中に入荷予定の本です

No.	書名	著者	出版社
1	アルプス席の母	早見 和真	小学館
2	定食屋「雑」	原田 ひ香	双葉社
3	spring	恩田 陸	筑摩書房
4	こまどりたちが歌うなら	寺地 はるな	集英社
5	サロメの段頭台	夕木 春央	講談社
6	この窓の向こうのあなたへ	小手鞠 るい	出版芸術社
7	女の国会	新川 帆立	幻冬舎
8	魔女の後悔	大沢 在昌	文藝春秋
9	告白撃	住野 よる	KADOKAWA
10	クスノキの女神	東野 圭吾	実業之日本社
11	きらきらぴかぴか	瀧 靖之	朝日新聞出版
12	きらきらぴかぴか どうぶつだいすき	瀧 靖之	朝日新聞出版
13	こいのぼりパーティー ぐんぐんすくすく	すとう あさえ	ほるぷ出版

2024年 本屋大賞が決定しました！



全国の書店員が選んだ『いちばん売りたい本！』は以下の10作品です



	書名	著者	出版社
大賞	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社
2	水車小屋のネネ	津村 記久子	毎日新聞出版
3	存在のすべてを	塩田 武士	朝日新聞出版
4	スピノザの診察室	夏川 草介	水鈴社
5	レーエンデ国物語	多崎 礼	講談社
6	黄色い家	川上 未映子	中央公論新社
7	リカバリー・カバヒコ	青山 美智子	光分社
8	星を編む	凧良 ゆう	講談社
9	放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件	知念 実希人	ライツ社
10	君が手にするはずだった黄金について	小川 哲	新潮社

今月のおすすめ本

『この気持ちもいつか忘れる』 住野 よる

なんのために、俺たちは出会ったのか。
平凡な日々には飽き飽きとして生きる高校生のカヤ。16歳の誕生日を迎えた直後、深夜のバス停で出会ったのは爪と目しか見えない異世界の少女だった。真夜中の邂逅を重ねるうち、互いの世界に不思議なシンクロがあることに気づき、二人は実験を始める。
大ベストセラー『君の臍臓をたべたい』の著者が描く、初の恋愛長篇です。

『 夜明けのすべて 』

瀬尾 まいこ

職場の人たちの理解に助けられながらも、月に一度のPM S（月経前症候群）でイライラが抑えられない美紗は、やる気がないように見える、転職してきたばかりの山添君に当たってしまう。山添君は、パニック障害になり、生きがいも気力も失っていた。互いに友情も恋も感じてないけれど、おせっかい者同士の二人は、自分の病気は治せなくても、相手を助けることはできるのではないかと思うようになる。

生きるのが少し楽になる、心に優しい物語です。



今月のおすすめ えほん

『 パンドろぼう 』



柴田 ケイコ

”パンドろぼう”ってなにもの？！

まちのパンやからササササッと飛び出す一つの影。

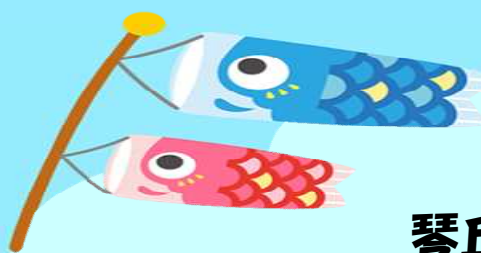
パンがパンをかついで逃げていきます。

パンが大好きパンドろぼう。世界一のパンを探し求めて

今日もパンやへ忍び込みます。

パンドろぼうの魅力にハマる人続出！

の楽しいユーモア絵本です。



琴丘公民館図書室では、
現在下記のコーナー展示も行っております。

・ビブリオバトルで紹介された本
(2月20日～5月28日)



・若い人に贈る読書のすすめ(2023)
(4月23日～7月25日)

